

中央新幹線品川・名古屋間 事業説明会

1. 主なご説明の内容

- 事業の意義
- これまでの取り組み内容
- 中央新幹線(品川・名古屋間)の概要
- 長野県内の施設等の概要
- 各地区の工事内容
- 環境保全の取り組み
- 今後の進め方・予定

2. 今後の流れ

- ・現在、改良の計画を策定するための測量、地質調査を実施しております。
- ・主要地方道松川インター大鹿線の改良は、道路管理者である長野県との間で協議・調整し、進めていきます。
- ・協議が整い次第、改良に関係する地権者の方々への用地説明や用地測量等を実施させていただきます。
- ・本日の事業説明会以降の手続き等の流れは以下のとおりです。
- ・改良工事の実施にあたっては、地元のご理解を得ながら、進めていきます。



※ご不明な点がございましたら、下記の間合せ先へお問い合わせください。

東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線長野工事事務所 (TEL 0265-38-6500)

環境保全事務所(長野) (TEL 0265-52-6511)

住所 長野県飯田市元町5430-5 第一吉川ビル 2F

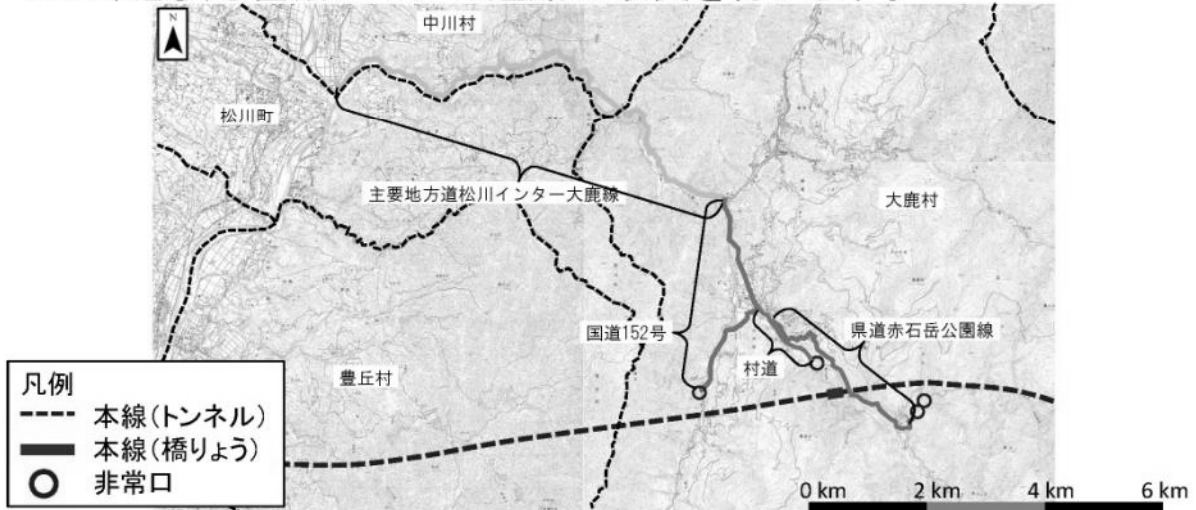
(受付日時/土・日・祝日・年末年始を除く平日、9時~17時)

工事用車両の通行

①

○工事用車両は、大鹿村内の道路(国道152号、県道赤石岳公園線、大鹿村道)、及び「主要地方道松川インター大鹿線」を通行する計画です。

○これらの道路は一部に狭隘な箇所があるため、住民の皆様および一般の車両通行に対する安全の確保、ならびに工事用車両通行のため、必要な箇所について道路の改良を行います。

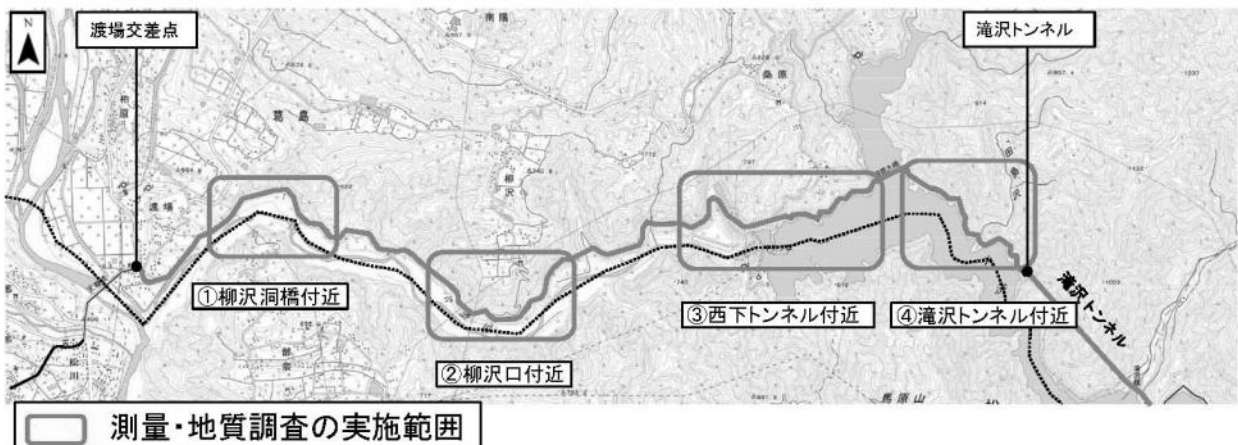


工事用車両の通行(主要地方道松川インター大鹿線)

②

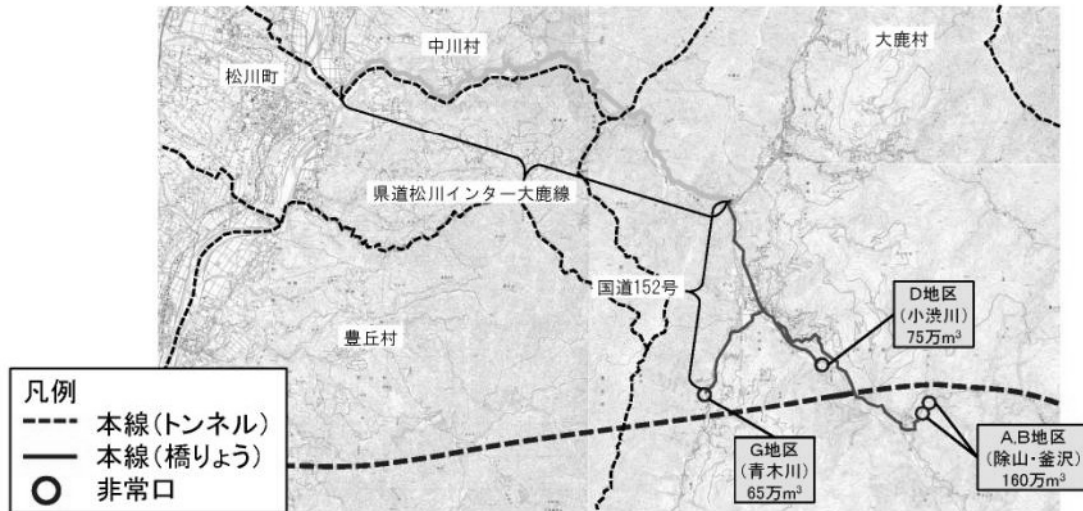
○主要地方道松川インター大鹿線については、現在、中川村、大鹿村、長野県および関係者と、道路の改良について協議・調整を行っています。また、下図に示す範囲において、道路の改良に向けた測量・地質調査を実施しています。

○今後、関係者間での協議が整い次第、道路の改良に着手します。建設発生土については、改良した道路を使い運搬する予定です。



主要地方道松川インター大鹿線におけるモニタリング ③

- 主要地方道松川インター大鹿線を通行する工事用車両の台数は、評価書でお示した大鹿村内の国道152号と同程度になると考えております。
- モニタリング(大気質・騒音・振動)を実施するとともに、工事用車両の通行に対する環境保全の取り組みも実施します。
- モニタリングの実施に関する詳細や、結果の公開方法等については、今後検討してまいります。



スケジュール ④

以下のとおり予定しています

区分	年度	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 H31	2020 H32	2021 H33	2022 H34	2023 H35	2024 H36	2025 H37	2026 H38	2027 H39
		▼ 工事実施計画認可													
【松川インター大鹿線改良】															
設計協議・測量等		■													
工事		■													

(参考:大鹿村内工事スケジュール)

設計協議		■													
【トンネル】															
測量・用地取得等		■													
工事		■													
【橋梁】															
測量・用地取得等		■													
工事		■													
【変電所】															
測量・用地取得等		■													
工事		■													